

63期以降の弁護士人口の増減整理表

修習期	一斉登録日	最大理論数	実最大数	比率	計測日	到達日数	現在数	減少数
63期	2010/12/16	1,972	1,925	97.6	2012/4/30	501	1,838	87
64期	2011/12/15	1,981	1,924	97.1	2013/2/18	431	1,883	41
65期	2012/12/20	1,916	1,866	97.3	2014/10/5	654	1,827	39
66期	2013/12/19	1,856	1,789	96.3	2015/1/24	401	1,780	9
67期	2014/12/18	1,798	1,737	96.6	2016/1/7	385	1,724	13
68期	2015/12/17	1,599	1,559	97.4	2017/7/25	586	1,558	1
69期	2016/12/15	1,614	1,578	97.7	2017/8/10	238	1,573	5

- ※1 64期までは現行修習があったが、一斉登録日は新修習のそれをもって示している。
- ※2 最大理論値は、二回試験合格者から裁判官検察官への任官者を除いた人数である。
- ※3 実最大数は観測を開始してからのものなので、61期より前のデータがない。
- ※4 観測日よりも前に実最大数に達していたり、観測していない日に多い人数となった可能性もある。
- ※5 現在数は、2017年12月4日現在の人数である。